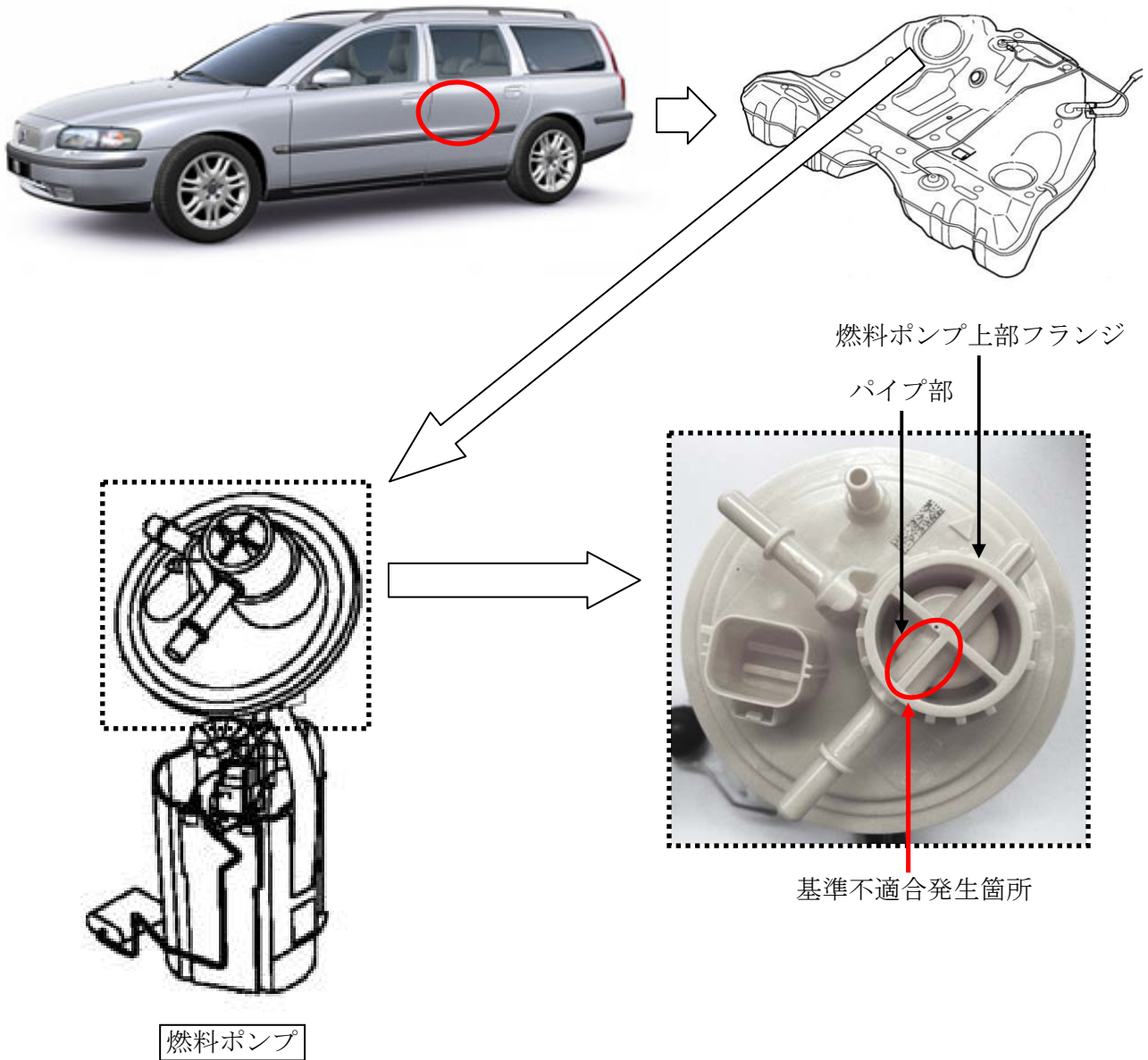


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

燃料ポンプ上部フランジ内パイプ部の厚みが不足しているため、経年および使用環境の影響により、当該パイプ部に亀裂が生じることがある。そのため、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプを点検し、対象のものは対策品と交換する。

識別

燃料給油口上部に黄色ペイントを塗布する。

注: ☐ は交換部品を示す。

